



— 町のスローガン —

豊かな自然みんなで

拓く町 伸びる町

- 取り戻そう「稲作」の遅れ…………… 2
- 道路工事発注情報…………… 3
- 秋田信英レポート…………… 4
- 大火防止訓練…………… 5



広報

もうなれたかな1年生

4月の入学以来2か月を過ごそうとしている八塩小学校1年生の、教室をのぞいてみました。走り回る子ども、物を投げて遊ぶ子ども。その中で、2人仲良く遊んでいた、ゆきひこくんとなり子ちゃんが目につきました……………みんな学校生活が楽しそうでした。

6月

いかにしゆり

No.351

題字 / 佐々木青洋氏（東由利町出身）



細やかな管理を！

取り戻そう、稲作の遅れ

10年ぶりの大雪に見舞われた今年は雪消えも遅く、本町の田植え作業は平年に比べ7日から10日の遅れとなっています。この遅れがそのまま収穫作業にズレ込み、減収といったことになっては大変です。このため関係機関では、今後、基本に沿ったきめ細かな肥培管理を呼びかけていくことにしています。

不順な気象 収穫へ心配

秋田地方気象台が先ごろ発表した向こう3か月の長期予報によると、梅雨入り、梅雨明けは共に平年並みながらも、期間中は低温や

基本に沿った今後の管理で、無事収穫をむかえたい……

大雨の恐れがあり、梅雨明け後の暑さも長続きしないとなっています。

こうしたことから、今年の夏も冷夏で短命、秋の訪れも早くなると予想され、収穫への影響が心配されています。

適期適作業で 冷害を克服

こうした気象予報により、不安な気持ちで農作業に取り組むことになりかねませんが、田植え期の遅れは、ちよつとした晴天の継続等で取り戻せるとされており、今後の管理が、稲の成育に見合った

適期適作業であれば収穫への影響は防げるとされています。

そのためにも今後、関係機関から出される各種の情報を見のがさず、町農協等と連携を密にした稲の管理をしていくことが大切です。

水管理に 気くばりを

異常気象下における冷害を克服するためには、町農業総合指導センターでは、田植え後の管理について、本田での苗の早い活着と、初期生育の促進が大切であるとし、▼本田の水温、地温を少しでも高め、発根をよくしてやる。▼田植え直後はやや深水にするが、土が落ちつけば、好天の昼間はできるだけ早く浅水にして水温、地温を高めるようにし、夜間はやや深水にする。▼天候不良の日は、昼間もやや深くする。といったきめ細かな水管理を呼びかけています。

季節	天候予想	注意点
6月	・梅雨の走り ・梅雨の入り	・分けつ旺盛 ・土壌還元早まる
7月	・梅雨活発 ・梅雨明け	・葉いもち注意 ・幼形期、減分期の低温に注意 ・高温時の登熟葉枯れに注意
8月	・暑くなる ・早冷	・初期の登熟早まる
9月	・台風 (資料は町農業総合指導センターによる)	・高冷地の登熟に注意

← 気温の変化

第4回

臨時議会 (5/18)

可決された主な内容

- ▶大台線の改良工事(延長820メートル・幅員5メートル)の工事業者を(株)興北協和(代表取締役小島正雄(大琴))とすることを可決。契約額は3,200万円。
- ▶高瀬小学校竣工式にかかる補正予算1,444千円を可決。(財源は

地方交付税)これにより歳入歳出予算総額は、それぞれ2,088,770千円となった。

▶町税条例、国民健康保険税条例の一部改正が可決された。

主な内容は次のとおり。

- 軽自動車税の税率が最低3.4%

から最高42.8%アップ、原付50cc以下では700円が1,000円、軽トラックでは2,900円が3,000円の税額となった。

- 国民健康保険税の課税限度額が28万円から35万円に、同税軽減対象算定基準額が18万5千円から、19万円に引き上げられた。

道路工事発注情報

(4₁₇~5₂₆発注分)

- | | |
|------------------|--|
| ▶西山線 | ・施工場所 蔵地内
・工事期間 4 ₂₄ → 10 ₂₀
・契約金額 83,380千円
・施工業者 大沼組 |
| ▶西山線
(橋梁架替工事) | ・施行場所 蔵地内
・工事期間 4 ₁₈ → 8 ₁₀
・契約金額 22,200千円
・施行業者 東北機械(秋田市) |
| ▶横手
東由利線 | ・施工場所 祝沢地内
・工事期間 4 ₁₈ → 7 ₂₆
・契約金額 22,700千円
・施行業者 村岡建設(本荘市) |
| ▶仁賀保
矢島館合線 | ・施工場所 畑中(石高)地内
・工事期間 4 ₁₈ → 9 ₁₀
・契約金額 5,580千円
・施行業者 大沼組 |
| ▶蔵上里線 | ・施工場所 宮の前地内
・工事期間 5 ₁₇ → 7 ₂₅
・契約金額 18,850千円
・施行業者 大沼組 |
| ▶大台線 | ・施工場所 大台地内
・工事期間 5 ₂₁ → 10 ₃₀
・契約金額 32,000千円
・施行業者 興北協和 |
| ▶石滝線 | ・施工場所 宮の前、上里地内
・工事期間 6 ₁ → 6 ₂₀
・契約金額 12,800千円
・施行業者 佐藤組 |

* 高戸屋〜黒淵方面のみなさん もう少しお待ちください

県道仁賀保矢島館合線、高戸屋、時雨山地内の舗装工事は8月上旬(盆前)に完成する予定です。ご不便でしょうが、もうしばらくお待ちください。

梅雨は間近

6月1日から30日までは、「土砂災害防止月間」です。あなたの住んでいるところは安全ですか。これからは雨が多くなります。家のまわりを確かめましょう。

小野仁助さん



本町下吹出身で、(株)オノデン(東京都千代田区外神田)相談役の小野仁助さんが、所有する山林、原野のうち、約50ヘクタールを本町に寄付されました。

寄付のいきさつは、近年とくに緑資源の消滅など、自然環境が悪化している現状から、大切な自然の適正な保護、保全により、水源の確保及び、野鳥保護、治山治水等に寄与しようとしたもので、寄付された立木を含む山林等の推定評価額は1億円余りとされています。

寄付は、本町の他に、小野さんが所有している山林等の所在する、本荘市、大内町、雄和町、雄物川町、羽後町にも贈られ、本町を含む寄付された山林等の総面積は、211ヘクタールとなっています。

(推定評価額は10億円余り)

寄付を受けた各市町では、突然の小野さんの行為に驚くとともに、大きな敬意を表しています。また、本町では、この貴重な山林等の提供に心から感謝、この保全、管理につとめ、立木については、天災地変等や町が存続の危機に類した以外は処分しないこととしたほか、寄付行為を後世になく伝えるため、記念碑を建立することとしています。

小野さんの偉大なるご芳志に対して町民ともに心からお礼を申し上げたいと思います。

オノデンの
仁助さん
ありがとうございます

環境保全に役 立てて

―山林などを寄付―

青年たちがゴミ拾いと

啓発看板設置

ゴミは

軽トラ6台

―青年会―

町連合青年会

(鈴木和雄会長)

では、4月29日、

国道沿いを中心

としたクリーン

アップを実施し

ました。



遅い雪消えで例年より目立
っていたゴミを拾う会員

雪消えの遅かった今年は、空き缶や紙くずが例年よりも目立ち、拾われたゴミの量は、軽トラ6台にもなりました。

“ポイ捨てやめて”

―青団連―

また、町青少年団体連絡協議会(小松義嗣会長)では、こうしたゴミが、町外のドライバーによって通りすがりに捨てられる例が多いとして、5月22日には国道沿い8か所に、啓発用の看板を設置、投げ捨て防止の呼びかけを行っています。

自分の町では捨てないが、他市町村では平気で“ポイ捨て”するという人もいます。これではいつになってもゴミは絶えません。

ゴミは必ずゴミ箱のあるところで捨てるか、そのまま持ち帰り、ゴミ収集日に出しましょう。

環境週間

6月5日〜11日

分別収集でエネルギーの節約

空き缶は「価値ある資源」です。分別収集などの回収によって、再資源化を図ると、鉄やアルミ等の材料の節約になるほか、缶を新しく作る場合に比べ、スチール缶では3分の1、アルミ缶では27分の

1もの石油が節約されます。

もちろん、このエネルギー源である石油も、ほとんど輸入に頼っているのが現状ですが、1年間に製造される20億個のアルミ缶には、約30万世帯の1年分の家庭用電力に相当する分のエネルギーが使わ

れています。

空き缶の投げ捨ては、自然を汚すだけでなく、大切なエネルギーをも失うことになります。

ポイ捨てをやめ、分別収集などのルートにのせ、再資源化を図りましょう。

!! 空き缶は再資源化を !!

蔵新田自治会が児童健全育成で表彰

蔵新田自治会(佐藤末五郎会長)が、児童の健全育成に寄与したとして、5月13日に、県児童会館で行われた「秋田県子どものつどい」の席上で表彰されました。

同自治会では、16年前から、同地区分館とタイアップして地区子ども会の育成にあたり、親子も会での育成にあっており、親子クリーンアップ、あいさつ運動、伝承行事等、子ども会のみならず、親子や地域住民との連携を深めた活動にも取り組んできたことが高く評価され表彰につながったものです。

青少年健全育成実践区としても指定

なお、今回の表彰以前の4月には、蔵地区全域が県から青少年健全育成実践区として指定を受けており、指定直後の表彰に、関係者は喜びを大きくしています。

同子ども会の育成指導にあたり、今回の表彰を機会に、こうした活動をより以上に充実、定着したものにしていくたいとし、そのために、地域住民が一体となった活動をすすめていくことにしています。



表彰状を手にする遠藤蔵新田子ども会副会長

秋田信英レポート

第2次募集に154名

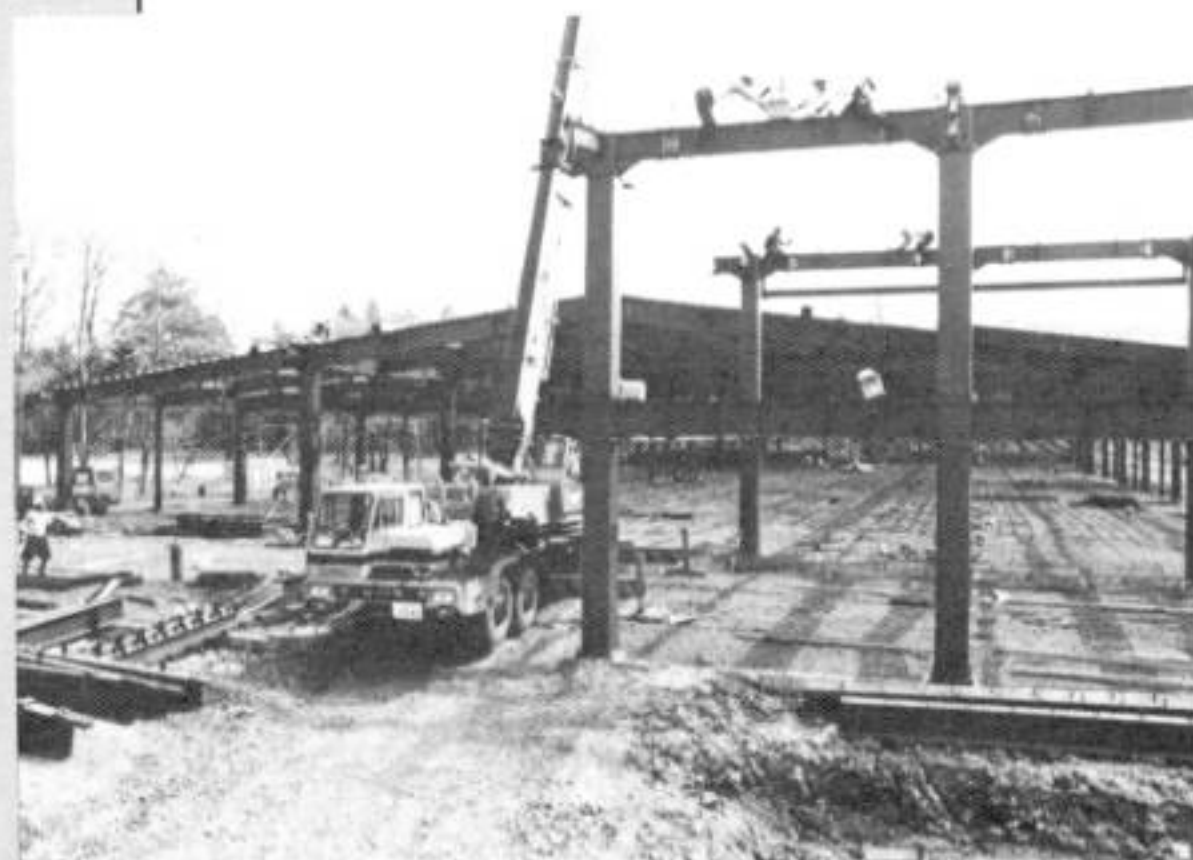
—結果は6月中旬に—

県の誘致企業として上の代に進出した、秋田信英株式会社第2次従業員採用試験が、5月21日から4日間にわたって、有隣館で実施されました。

第2次募集定員は73名(男子48名、女子25名)でしたが、応募者は総数154名で2倍を超す競争率となり、同社の進出に寄せる町民の期待の大きさを物語っています。

した。今回の試験による採否の決定は、6月中旬頃といわれ、結果については個人ごとに通知されるということです。

工事建設の方は急ピッチで進められ、間口40メートル、奥行104メートルという鉄骨造ジャンボ工場の全容が上の代に出現。8月上旬の操業開始に町民から大きな期待がかけられています。



工事がすすむジャンボな鉄骨造の工場

6人に委嘱状交付

交通指導隊

任期切れとなった町交通指導隊の隊員に、次の方々が選ばれ、5月21日に町長から委嘱状が交付されました。(敬称略)

- ▽谷口圭一・中通(新) 隊長
- ▽佐々木稚広・大琴(新) 副隊長
- ▽小野義雄・中通(再) 主任
- ▽大庭時晴・舟木(再)
- ▽古関金男・松柴(再)
- ▽佐藤順一・中通(新)



町長から委嘱を受ける隊員

第14期 ことぶき大学開講

59年度の学習計画

月/日	内容
1 5%	開講式と記念講演(畠山町長)及び話し合い
2 9%	講演(くらしの中の外国語)及びゲートボール
3 3%	大運動会とゲートボール(雨天の場合は室内競技)
4 9%	管外研修(県立博物館)福祉バスで、昼食持参
5 14%	講演・橋岡貞龍先生及び、球技(バレーほか)
6 1%	講演(老人福祉と行政)
7 2%	講演・東由利中学校畠山校長及び、学芸発表会
8 2%	講演と映画(内容は未定)
9 1%	高齢者と子どものつどい(小4対象)及びゲーム
10 2%	閉講式と講演(畠山町長)及び、記念撮影

人生に生きがいと誇りを持ち、地域社会に貢献しようとして行う町公民館事業のことぶき大学が、5月8日開講しました。

今年度で14期目を迎えた同事業には、246人余りの参加



今年も楽しい企画でいっぱい

申し込みがあり、開講式には125人が出席しました。この事業は、生涯教育の一環として行われており、町公民館が行う事業の中で最も参加率が高いものです。今年度もほぼ月1回の割合で、延べ10回を予定しており、楽しい企画で、健康づくりにも力を入れた内容となっています。

非行

何が彼らを
そうさせるか

異性との交際

—中学3年の娘に、時々、同級生の男の子から電話がかかってくる。文通もしているという。2人はお互い好意をもって、つきあっているようだ。親としては「まだ早い。とにかく勉強してほしい」というのがホンネ。できることならやめさせたいが……。

皆さんは、どうお考えですか。

■気持ちのゆとりが理解への第一歩

勉強がおろそかになりはしないか、興味本位に性へ傾いていきはしないか——親にしてみれば、気がかりなことでしょう。心配のあまり、男女交際について否定的になる親が多いようです。最近の社会風潮などからみて、無理からぬ一面もあると思われます。

といって、子供たちの男女交際すべてに、かたくなな態度をとるのは考えものです。思春期ともなれば、異性への関心が出てくるのは、むしろ自然なことで、男女交際が始まったからといって、何ら驚くべきことではありません。

お父さん、お母さん、自分の10代のころを思い出してみてください。異性への関心・興味は、当然あったはずで、自分の過去を振り返る気持ちのゆとりが、子供たちを理解する第一歩になると思います。

ただ、自分たちの子供のころの「物差し」で今の男女関係を判断するのは、考えものです。時代背景や子供たちを取りまく社会環境が、昔と今とではかなり違ってきているからです。

■オープンに話し合おう

「〇〇さんとおつきあい？ ぜひお母さんにも会わせてほしいわ」——親は、子供の男女交際を自然な形で、ゆとりをもって受けとめてほしいものです。子供は、オープンにされることによって、交際について責任と自覚をもつようになるものです。

「好き」という感情を、「いけません」と言って消失させることなどできるものではありません。それならば、オープンに子供と話し合い、これからの交際について、親のほうからも積極的に助言をしていくほうがよいでしょう。

■厳しい質問は逆効果

何が何でも交際を断たせようとするあまり、厳しく問いただしたりするのは、問題をこじれさせるだけです。子供にしてみれば、単なる友だちとしてつきあっているだけなのに、と親の一方的な決めつけに反発。

「信じてくれないのなら、いいよ」

「もう話さないから」

もともと何でもなかったことが、一転して「重大な事態」に様変わりしかねません。

子供は、親に隠れて交際しなければならなくなり、2人だけの秘密をもつようになる——親が最も恐れていた性的な関係に陥り、非行へのきっかけにならないとも限りません。

子供にとって必要なのは説教ではなく、信頼関係に基づく助言であることを忘れたくないものです。

〔指導〕 警視庁世田谷少年センター・カウンセラー 岩佐壽夫

火災発生

全分団出動せよ！

— 大火防止訓練を実施 —

気象悪化条件下における密集地域での大火を想定し、消防技術の練磨や、住民の協力体制の確立のために行う恒例の大火防止訓練が4月30日に実施されました。

訓練は「午後1時33分、老方佐藤食品付近で火災が発生」の想定で行われ、町消防団員、地元婦人消防隊員、分署員、警察官、交通指導隊員ら250人と、自動車ポンプや小型ポンプ、救急車など計25台が出動、実践しながらの消火、救急活動が展開されました。

また、飛火による第2次火災の想定は東洋縫製(株)(横小路)付近を現場として行われ、第3次火災の想定現場の村上建設(新町)付近には、出動中のポンプ車や小型ポンプが勢ぞろいし、現実の火災発生を想像させるような、物々し

い雰囲気となりました。おおよそ1時間にわたる消火訓練が終了したあとは、防火思想普及



地区の婦人たちもかけつけ真剣に訓練を行った

きれいな隊列で、きびきびした分列行進



の成果が表れなくてもいいように、火事をおこさないことが一番。消防団員として、防火の啓もうにも協力をお願いする」と述べ、全訓練を終了しました。

これからは火災の発生しやすい時期となります。大切な生命や財産を守るために、火気には細心の注意を図りましょう。

〆は全町の作業停電
日です。
午前9時～午後1時

まちの話題

蔵青が6年ぶりに栄冠

青年駅伝大会

町内スポーツ行事の幕開きを告げるともいえる、恒例の青年駅伝大会（町連合青年会（鈴木和雄会長）主催）が、今年も5月5日に行われました。

第24回を迎えた今年の大会には、昨年より1チーム多い8チーム

48人の選手が参加、6区間28・1キロメートルのコースを力走、優勝を競い合いました。

例年であれば、桜の開花を眼のあたりにした中での大会となるはずでしたが、遅い雪消えの影響を受けてか、好天とはいいながら肌寒いコンディションで、

スタート前には、ショートパンツ姿でふるえている選手もみられました。

レースは、結局スタートから第2区間までに差をつけた、蔵青年会チームがそのままトップを守り、2位の住吉青年会Aチームに44秒の差をつけゴールイン。6年ぶりに優勝をかざりました。成績は次のとおりです。

	チーム名	所要時間
優勝	蔵青年会A	1時間46分52秒
準優勝	蔵青年会B	1時間47分38秒
第三位	住吉青年会	1時間51分41秒

区間	距離	走者	所属	所要時間
1区	5.3km	鈴木 和雄	蔵	19分25秒
2区	4.7	藤丸 和幸	住吉A	17分35秒
3区	5.6	黒木 利昭	蔵	19分30秒
4区	3.5	村上 忠悦	住吉A	12分41秒
5区	4.8	長谷山 順一	宿	18分12秒
6区	4.2	小野 一	蔵	15分37秒

優勝めざし一斉にスタート



彼女の介抱に疲れも吹き飛ばす？



優勝の味をかみしめ昼食をとる蔵青会員

優良従業員を表彰

— 町商工会 —



44人に次々と表彰状がわたされた

贈られました。

そのほかの受表彰者は3年から14年勤続された方々で、事業所名と氏名は次のとおりです。（敬称略）

（小野商店（須郷田））

戸坂・佐藤組（八日町）23年勤続）、佐藤毅さん（時雨山・小番製材（家の下）20年勤続）、高橋養一さん（五海保・前記同事業所19年勤続）、長谷山タミさん（下通・南老方産業（下通）16年勤続）ら4人には町長から、それぞれ表彰状が

三浦彦信・小野正三・佐藤シゲ（マルサカソーイング（横小路））斎藤政子・菊地正子・小松ヒデ小松利子・高橋ナカ子・畑山サ子小野ケサノ・菊地タキ・小松光子佐藤キミ・小野豊栄・古川学・遠藤忠子・阿部とし子・安倍貞子工藤スミ子・遠藤康子・阿部由利子・佐藤久穂・畠山コト・高橋シゲ子・莊野ヨシ

（東由利縫製（蔵））大沼トミ子・小野ます子・石渡憲子・阿部俊子・阿部イマ子・伊東ミネ子・小野洋子・伊東絹子小野キヨミ・伊東秋子・佐々木エ子・木島協子

南極観測船「しらせ」

佐々木純さ（大出身）んが乗員に

海上自衛隊横須賀基地所属の、本町出身、佐々木純さん（大琴・松志さん三男）が、南極観測船「しらせ」（乗員148名）に搭乗、南極で貴重な体験を積んでこられました。

佐々木さんは、同自衛隊員3百名の中から1人だけ、同船の乗員として選ばれたもので、航海は昨年12月14日から、今年の4月19日まで行われました。

先月、久しぶりに帰省した佐々木さんにお会いし、次のようなお話を伺うことができましたのでご紹介します。

「現実に見る青々とした氷山は神秘的で自然のすばらしさをあら

昭和基地に立つ佐々木さん



ためて感じさせられた。航海中は、雄大な自然の中でのびのび生きるペンギンやアザラシ、南極カモメが迎え入れてくれ、疲れを慰やしてくれた。夏というのにマイナス10度以下の冷たい大陸への旅であったが、良い体験をさせてもらった。佐々木さんは、今年中には現職を中退、勉学のために上級クラスの防衛学校へ入学することになっているというので、将来の活躍が期待されています。

米飯の重要性を見直す

望ましい日本型食生活をめざして

現在、平均的な日本人の栄養バランスを見ると、3大栄養素であるタンパク質、脂肪、炭水化物がほぼよく取られ、ほぼ理想に近いものとなっています。

一方、日本人の食事パターンとよく比較対照されるアメリカの場合、炭水化物の摂取量が少なく、脂肪が多いところに問題があります。成人病の誘因ともなる脂肪の取り過ぎを抑え、炭水化物、中でもでんぷん質の摂取量を増やすことを目指して、国を挙げて食生活改善に取り組んでいるアメリカが「日本型食生活」に注目するのは当然ともいえるでしょう。

お米の栄養価

タンパク価は
牛肉、牛乳とほぼ同じ



タンパク質の5分の1は
お米から

日本人の食生活の第一の特徴は、お米という主食が炭水化物摂取量の大きな割合を占めていることです。畜産物、海産物、野菜など、どんな食品にもよくなじむお米の長所が、多様性に富み栄養的にも好ましい食生活を作る上で、大いに生かされているのです。

さらに見逃せないのは、お米そのものの栄養価です。お米の主な成分を精米100グラム中でみると、炭水化物が72

・8グラムと最も多く、次がタンパク質で7・4グラムとなっています。つまりお米は、タンパク源としても大切な役割を果たしているわけで、多種多様な副食類を食べている今日も、わたしたちはタンパク質の5分の1をお米から取っています。

く引き離し、牛乳(74)や牛肉(80)などとはほぼ同じレベルにあります。さらに他の食品と比較して、価格が手ごろなこともお米の魅力の一つです。タンパク質10グラムを摂取する場合の単価を比較しますと、牛肉(中)172円、牛乳89円に対し、お米は53円。

良質で安いお米の良さをいま一度見直してみたいかがでしょうか。

お元気ですか 保健婦です

まばらに咲く桜の木を横目にしながら保健婦の訪問活動も今とばかり(衛生事業の最も少い月なので、足の向くまま(?)にすすめております。

農繁期にさしかかっていますので、訪問先の対象はやはり、赤ちゃんのいる家庭や、脳卒中などの病気で日中、家族の居る家庭、農作業にあまり影響のなさそうな家庭等々、大体の目論見をつけて巡回します。突然の保健婦の訪問に「ちらかっていますが…」などと言いながらもみなさんが心良く迎えてくれ

暖かい家族の気くばりとの 出合いも!! —家庭訪問から—

先で「保健婦さんはこうして一軒一軒回って歩くんですか」と不思議そうな顔に出合うこともあり、心の中で苦笑することもあります。

さてその訪問活動なるもの、保健婦にとっては誠に味わいの深い仕事でもあります。そのいくつかの例をあげてみますと

行政の枠の中に配属されながらも、最も行政の匂いの薄い仕事でもある保健婦活動は果たして住民の方々にどれだけ知られ、どれだけ期待されているのか、今なおもって私どもの心の中に疑問としてとり残されてしまっているのです。が、おそらく保健婦といえば「あ

め、ボケてはいられないと、しっかり型の明治生れのおばあちゃん。病気で体の自由がきかず、心まで不自由になってしまった可哀想なおじいさん

恩給の加算改定請求はお済みですか

現在、恩給を受け取っている60歳以上の方(60歳未満の妻子や傷病恩給受給者などを含む)の恩給年額を計算するときに、実際に勤務した年数に戦地勤務などの特殊な勤務を行った場合の在職年の割り増し年数(加算年)を算入しています。

この加算年の算入を行うことによって、恩給年額が増額される場合があります。昭和48年10月1日前に恩給を裁定された方で、まだこの加算年算入の請求手続きをしていない方は、退職当時に勤めていた役所(旧軍人関係の方は本籍地のある都道府県の旧軍人恩給担当課)にご相談ください。

○おばあちゃんが病弱なため、家事と孫育てに奮闘する頑張りおじいちゃん

○大正生れの息子夫婦が病弱な

(保健婦・小松友子)

さつき晴れの天気の中、大声を張り上げ応援する父兄。(八塩小)



楽しい運動会

大人顔まけの手ぶり(八塩小)



1、2年生による花吹雪。なかなか割れなかった(八塩小)

あーくたびれた
(大琴小)

何といってもこれが一番。
おいしそうですね(大琴小)



アメ喰い競走だが……ほん
とに食べたの?(大琴小)



ちっとはずかしいな
(大琴小)



熱が入る応援(大琴小)



献血ありがとう

5月21日、県の移動献血車「あかつき号」が来町、町内4か所で次の64人の方々から尊い血液をいただくことができました。ありがとうございました。
今回献血者のうち、20回以上も献血されている方が8人おりました。写真でも紹介します。次回は9月5日です。

大蔵診療所前(14人) (敬称略)

大蔵館前(8人)

玉米支所前(9人)

役場前(33人)

佐藤 守	大庭 敏昭	小野 孝悦	高橋 重保	阿部 弘章	櫛野 寿保子	佐藤 孝悦	高橋 美和子	寅田 タカ子	守屋 正	小野 肇
高橋 政一	寅田 敏雄	遠藤 喜栄子	佐藤 貴志	工藤 良	出原 高吉	遠藤 利彦	阿部 重樹	横山 泰明	高橋 虔一	阿部 寿夫
鈴木 政雄	阿曾 文彦	鍛崎 芳造	伊東 健市	伊東 正志	小松 友子	鈴木 誠治	石渡 博澄	佐藤 茂	猪股 寿和	小野 進

高橋 富男	伊東 ハツ子	菊地 ハル子	小松 正雄	池部 正晃
小野 賢治	小松 章	小松 修一	小松 やえ子	

石渡 博一	伊東 民雄	遠藤 直志	石綿 工	小笠原 豊和
小笠原 秋雄	阿部 久	工藤 倫子		

佐々木 日出夫	工藤 太一	梅津 栄一	小松 アイ子	小野 真
長谷山 節男	畑山 美喜子	鈴木 博		
武田 玲子	畠山 基保	大塚 和恵		
遠藤 美記雄	渡辺 秀雄	小松 真		



大琴 20回
猪股 寿和さん



蔵 20回
阿部 弘章さん



新町 20回
高橋 虔一さん



蔵 25回
阿部 久さん



大琴 28回
鈴木 博さん



大琴 28回
佐々木 日出夫さん



蔵新田 44回
伊東 健市さん



下小路 85回
高橋 政一さん

今月のアルバム

みどり保育園の交通安全教室が5月23日行われた。本荘警察署員が、紙芝居と、横断歩道の渡り方をていねいに指導



5月16日、有鄰館でツベルクリン反応の注射が行われた。



“若者が”

定住できる

町づくり“

町発展の道を

拓工 —

住む人が減るようでは町の発展は期待できない。

さきごろの新聞に、またまた秋田県の人口減が報ぜられていた。

今年の正月、魁新報元日号の社説は、秋田県が全国でただひとつの人口減少県と報じ、これに対応することの急務を訴えていた。その最大の理由として、農業中心の産業基盤で大企業が少いことを指摘し、企業誘致こそこれを解決する道と論じ、これに全力を注げと力説しておったことを思い出す。

人口流出を防ぐための定住構想。その結論は、若者の職場を確保することにある。

特に、男子型の企業誘致はその道を拓くわかり易い解決方法であるだけに、県内六十九市町村がしのぎを削り競い合って全力をあげて取り組ん



町長の談話室

白山亮二郎

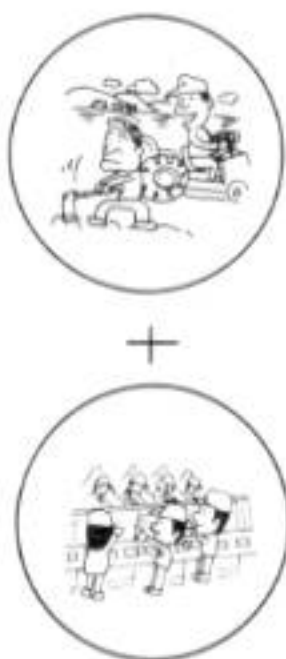
でいる。

魁新報連載の「定住の構図」でこのたび能代市の工業団地に、九年目で初めて男子型の企業が誘致され、知事がホッとしているということが書かれていた。これは、誘致企業の実現の難かしさを表現した記事でもあった。

「農工一体の町づくり構想」これは行政最大の課題でもある。

“若者の定住する町づくり”言
うに易く実現がむずかしいこの町
づくりは、町発展への基礎づくり
の道でもあるので、これを切り拓
くために県内どこの町村でも、心
血を注いで努力している。

わが町東由利は、人口の七十六パーセントを農家で占められている純農村。その農家の消費を期待しての商業、また農家の余剰労働力を頼つての企業（工業）。これが町の産業経済基盤の実態である。



収入を六十パーセント必要としている。そのため余剰労働力は、町内企業と出稼ぎに向けられているのがわが町農家経済の真相。

このままでは、町を去る人が今後
も増え続けるだろう。

これを繰り返してはならない。なんとしても防がねばならない。幸い、待望の会社がやつとわが町にきた。

そこで、この際わかり易い生活
方式をみんなで考えよう。

(稲作＋畜産又は葉たばこ等＋会社＝生活)

これなら、どうやら生活できそうな気がする。むずかしい理屈は抜きにして、先祖伝来の田畑を守り生活するための、新しい生き方、町発展のための新しい生活方式として、実行してみようではないか!!

——これが企業誘致の目的でもある——。若い者が定住できるための町づくりの生活図式である。

若者が町に住み働くことにより商店も、大工も左官も、そして床屋も、飲食店も、みんなよくなるだろう。東由利には若い者の職場があるから嫁に行つてもよい。そのような期待も持てるようになる。

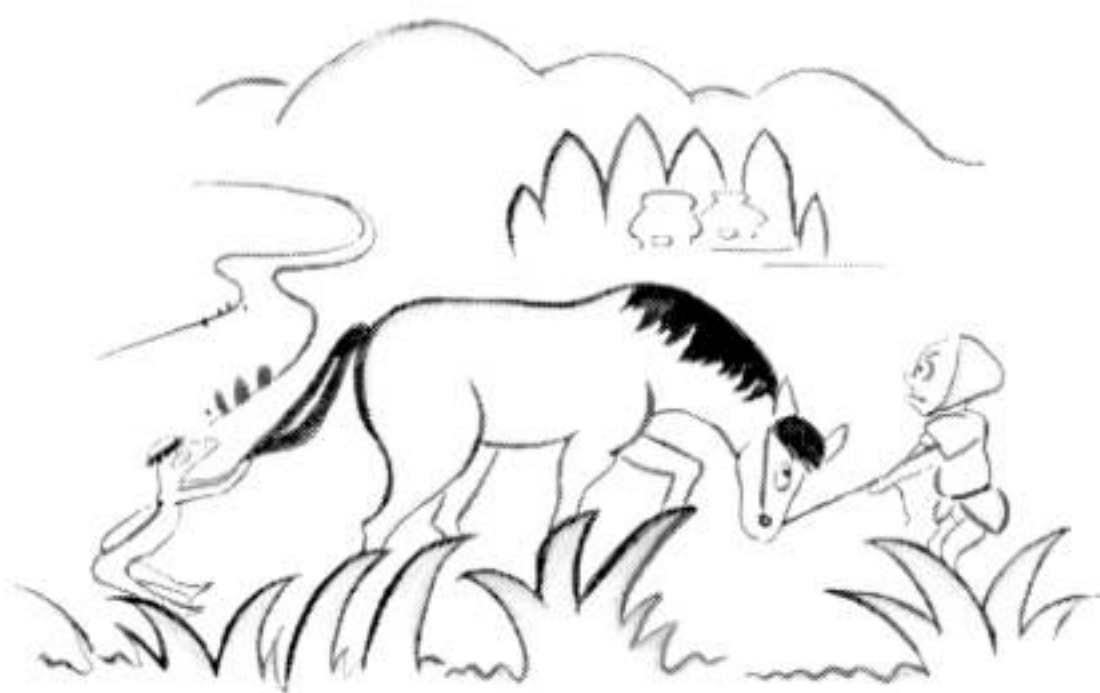
誘致企業「秋田信英」に寄せる町民の期待が大きい。波及効果は大きい。

活力が次第に町に漲りつつあることを私は喜こんでいる。

民話・その2

カッパのくれた刀

ふるさとに
伝わる
むかしばなし



絵・石渡力造さん

昔、玉米の須郷田部落は静かな山里でした。この南に高瀬川という清らかなヤマメの住む川が流れています。

川が深みになってよどむところを大巻淵とよび、昔、ここにいたずらすぎなカッパが住んでいました。その頃の農家では、馬を飼う農作業の手助けとして大事に育てていたのです。どこの家でも馬の健康を守るため、朝と夕方には、馬を川に連れて行き、体や足を洗ってやりました。

馬が川道を歩いてくると、待ちかまえていたカッパは、コッソリ川から道にはい上がり、長い手で馬を川の中に引きこんでおぼれさせるのです。馬をなぐした農家の悲しみはたとえようありませんでした。ある日のこと、村いちばんの長者、九郎平が馬に乗って川道にさしかかると、案の定、カッパが現れて馬の尾っぱを引きはじめました。この馬は栗毛の気丈夫な馬だったので力をふんばって歩きました。そのとき、乗っていた九郎平は、「エイッ」とひとムチ、馬のしりにあてたからたまりません。馬はび

っくりして全速力でかけだしました。カッパはあわてて尾に手をまきつけられながら、アッというまに引きずられていきました。

九郎平の家まで運ばれたカッパは、全身傷だらけでからだが痛むし、頭のサラから水がこぼれてしまふし、生きた心地もなかったもので、九郎平に命ごいをしたのです。

「馬にいたずらする大巻淵のカッパというのは、お前だな。いくらあやまったって帰しはせぬ。覚悟はいいか。」

ねじりはちまきをした九郎平はどんぐりまなこをむきだしておこったのです。

「まだ子カッパながら悪い考えをおこして面目もありません。私の家で大切にしている先祖伝来の宝刀河童丸をもってきますから命だけは……」

「うそをつくな。」

「カッパは人のようにうそをつきません。今夜、月が高くのぼるころ、あなたのお家の鎌とき場におきます。でも私は光るものが大きらいですから、かま、なたなどをかくしてください。」

「ようし、河童丸を持ってくるならゆるしてやる。だが、持ってこぬときは、大巻淵に豆の粉三石五斗（約六三〇リットル）まいてやるぞ。豆の粉はサラの水を吸こむ、おまえのいちばんおそろしいものだからな。」

カッパは約束どおり刀を持ってきました。それからは馬にいたずらもしなくなりました。そして人間のように暴力やけんかをひき起こすこともなく、刀剣銃砲をもたず楽しく暮らすようになったということです。

「河童丸」は、いま須郷田部落の小松卯一郎さんという九郎平の子孫が大切に持っていて、正月の十一日だけお天道さまに見せるそうです。

東由利町教育研究所発行の
「東由利の民話」より

* 町社会福祉協議会の
事務局長に嶽石さん *

町社会福祉協議会（小松栄男会長）に、昭和52年から福祉活動専門員として勤めておられた、八嶋耕二郎さん（五海保）が、5月7日をもって退職されました。長い間ご苦勞様でした。

後任には、前町役場総務課長の嶽石文男さん（五海保）が、事務局長を兼ねて選ばれました。よろしく願います。

* 公民館分館役員の
顔ぶれ *

町公民館の分館役員が次のとおり決まりました。（4月1日付委嘱）町民のみなさんのご支援、ご協力をお願いします。

分館名	分館長	主事	主事
住吉	長谷山憲一	横山玉一	小松佳和
玉米	小松義嗣	小松正武	小番正裕
老方	佐々木忠美	佐藤孝一郎	佐藤俊一
蔵	石渡力造	伊東一夫	小野一
法内	阿部重助	遠藤良夫	遠藤基
宿	大庭時晴	小野邦一	長谷山順一
袖山	畠山秀夫	太田良治	池部久

歯は毎日

みがきましょう

歯の衛生週間

6月4日～10日

さわやか 君

西村 宗



みんなのひろば

このページは町民のみなさんのページです。ご意見やご要望のほか、伝言板（サークル等の会員募集）等にも利用できます。また、「ヤングレポート」で、紹介したい人がおりましたらご連絡くださるようお願いします。

おとうさんありがとう

6月17日は父の日です。この日にちなんで、町内小学生3人から作文を寄せていただきました。

大好きな 私のお父さん



八塩小6年
佐藤美代子さん

私のお父さんは、建設業をしています。

朝は、働きに來た人と1日の仕事の打ち合わせで忙しそうです。

私が帰ってきてから、お父さんの背中を見ると、いつも泥だらけ、よつぽどがなばっているんだなあ。

私がお父さんばらなくて、といつも思います。

お酒をのむと、いつも、すぐに眠ってしまつて、私が布とんにねせようとおこしても「うん、うん」と言いながらまたすぐに眠ってしまいます。

そんなお父さんは好きではありませんが、いつも仕事熱心で、がんばりやで、私が勉強してわからない所があったら、すぐに教えてくれる、そんなやさしいお父さんをとて尊敬しております。

いつも私達のためにがんばってくれるお父さんありがとうございます。これからもずっと若く、ずっと長生きして下さいね。

ぼくのお父さん



高瀬小5年
小野誠市くん

ぼくのお父さんは、意外とやさしいです。

悪いことをしたり、うそをついたりするとおこるけど、ふだんはともやさしい父です。

6月17日は、「父の日」です。いつも、いろいろと世話をかけているので、その日は、特にいっぱいお手伝いをしようと思っています。

ぼくは、力仕事は苦手だけど、軽い物は運べるし、車などを洗うのだったら手伝えます。

ぼくにできるのは、せいぜいこれくらいしかありません。でもなにか外のことを手伝ってやらなければいけないといつも思っています。

ぼくは、勉強をがんばりますから、お父さんは毎日元気で働いてください。

あまりお酒を飲まないでください。次の日に頭が痛くならないでいど飲むようにしてください。

がんばるお父さん



大琴小4年
佐々木千幸さん

私のお父さんは、朝早くから田んぼに出かけ、みんなが起きないうちに働いています。

みんなが起きるころには家に帰って来て、服をとりかえているので、「たいへんなんだなあ」と思うことがあります。

仕事は本荘につとめていて、朝の7時ごろに家を出ると、帰るの

ヤング レポート

上里 小野まり子さん
(20歳)



笑顔がとってもチャーミングな女の子でした。上里の由雄さんの長女で、祖父母、父母、妹の6人家族。横手工業高校建築科を卒業後、本荘市で店員として働いていたこともあるが、現在は島の斎藤石油に勤めながら花嫁修業中。

ほんとうは、設計士になりたかったとホロリ。いまいちばんしたいことは？ 自分の好きかってなことをしているので特にありません。いちばん楽しいことは？ 友だちとのおしゃべり。この町をどう思う。なーんにもないところだけど本荘にも横手にも近いし好き。ボーイフレンドは？ 10人。いや20人ぐらいかな。明るく応えてくれたまり子さんに素直さがみられました。

—広報はとじて保存 しましょう—

広報の判（大きさ）が変わり、保存の方法に疑問を感じておられる方もいると思いますが、いままでの広報（東由利町報）につづけて綴ることができますので、いままでどおりに保存くださるようお願いいたします。

は夜の7時過ぎなので、「夜遅くまでどんな仕事をして苦労をしているのかなあ」と思うことが時々ありました。お母さんから機械の修理をしていると聞いたときは、「むずかしい仕事をしているんだなあ」と思いました。夜おそくまで働いてお金をかせいでくれて、「お父さんありがとうございませう」夜のごはんは間にあって食べているけれども、用事があってどこかに行くときはさみしく思います。これからはお父さんを大事にして、ありがたい気持ちでくらしたいと思います。

町民の声を町政に！

町長の面会日今月は20日

今月の本だな

立原正秋全集1～21巻▶チボ一家の人々全13巻▶クレムリンの内幕▶一葉の日記▶母のたもと▶吉川英治におそわったこと▶トモエ学園の仲間たち▶有職故実日本の古典▶色彩の冒険▶黒の切り絵▶楽器のおいたち▶日本人の笑い▶さるこ沼哀歌▶雪の生活学▶画文章木帖▶どうか娘を頼みます▶野の花・山の花▶私の好きな言葉▶百色のクレヨン▶夜明けのおやすみ▶東北農村の詩▶日本はどのように建造物をつくってきた全5巻

紙芝居をどうぞ！

町公民館では、昔懐かしい紙芝居を準備しました。だれにでも貸し出しを行いますのでご利用ください。「宮沢賢治」等14種

来月は町議会議員の選挙があります。きれいな選挙で明るい町づくりをしていくために、贈らない・求めない・受取らないのルールを必ず守りましょう。

7月
は町議
選挙
です

町民登山の会
日時 6月10日(日)
9時八塩ダム集合
(下山予定15時)
持物 昼食・飲み物
(登山のできる服装)
父さんゲート
ボール大会

**第2回家庭バレー
ボール大会**
日時 6月17日(日)8時30分集合
会場 東由利中学校サッカー場
出場資格 町民だれでも(ただし、女子が4名以上含まれ、チーム編成 1チーム12名と)

第1回目の転作現地確認は、6月14日から約1週間の予定で行います。転作確認カードの取り付け等のご協力をお願いします。

転作の確認を行います
出場資格 35才以上59才までの、町内在住の男子
チーム編成 1チーム8名(自治会、職場、有志チーム等いずれも可)
監督会議 6月11日(月)、町公民館で19時から(ルール説明と抽選も行う)
試合中は必ず4名以上の女子が含まれていること。
監督会議 6月11日(月)、町公民館で19時から(ルール説明と抽選も行う)

TEL 69 2211
テレフォンサービスでホットな情報を！



今月の行事

4日・健康大学・ふれあいの森植樹
5日・狂犬病予防注射
6日・自治会長研修(岩手県)
ことぶき大学
8日・高瀬小学校竣工式
9日・妊娠届出日・妊婦健康相談
10日・町民登山の会(八塩山)
11～22日・結核、肺ガン検診
14日～・転作現地確認
17日・父さんゲートボール大会
家庭バレーボール大会
18～22日・敬老会(各地区で)
24日・リハビリ学級
26日・3か月児クリニック



宇戸坂の佐藤知泰さんから香典返しとして、町社会福祉協議会に金一封が届けられました。ありがとうございました。

自動車税の納期は6/1から6/30までです 納期内に納めましょう

町の統計 4月

人口 () 内は前月と比較	() 内は1月からの累計
・男 3,057人 (9)	●出生 8人 (30)
・女 3,124人 (△2)	●死亡 2人 (18)
・計 6,181人 (7)	●結婚 3組 (3)
●世帯数 1,423世帯 (3)	●離婚 0組 (1)
●ゴミ処理量----- 35 t (117)	
●火災----- 0 件 (0)	
●救急車出動回数----- 8 件 (38)	
●交通事故----- 0 件 (4)	
●交通死亡事故「0」継続日数 1,415日	
●有隣館利用者数----- 1,481人 (4,493)	
●朋楽荘利用者数----- 759人 (1,735)	

戸籍の窓口

うぶ声



(4/21～5/20届出・敬称略)

遠藤希咲子(希喜二女)小倉
佐々木栄伸(栄二男)大野
渡辺聖也(聖一男)時雨山
遠藤はるみ(憲一長女)蔵
小野みゆき(治一郎三女)下通
高橋浩和(孝次二男)袖山
小松謙一(公謙長男)松柴
遠藤勇樹(晃二男)野田
嶽石弘基(基一男)田代

佐藤廣男(70)チヨミ・夫)寺田

おくやみ



大坂 聖子 下小路
小松 信記 蔵
柴田 照美 本莊市
伊東 昭一 蔵新田
寅田 妙子 新町
佐藤 寿治 新沢
蘆田 厚子 酒田市
大日向輝義 大葉琴
高橋 礼子 千葉県
畑山 一廣 (館)新田
遠藤 勝 野内町

結婚

